

「さいたま赤十字病院サポート薬局との連絡会 ～概要～

さいたま赤十字病院
薬剤部 部長 町田充
2019.2作成



さいたま市基幹病院 サポート薬局とは

平成30年4月 さいたま市薬剤師会が提案・発足

さいたま市基幹病院ごとにサポート薬局を指定
各施設における運用構築を開始

＜参考 さいたま市基幹病院＞

さいたま赤十字病院 埼玉県立小児医療センター さいたま市立病院
自治医科大学附属さいたま医療センター さいたま市民医療センター
JCHO埼玉メディカルセンター JCHO北部医療センター

さいたま赤十字病院のサポート薬局

セイムスさいたま新都心薬局

こぐま薬局新都心店

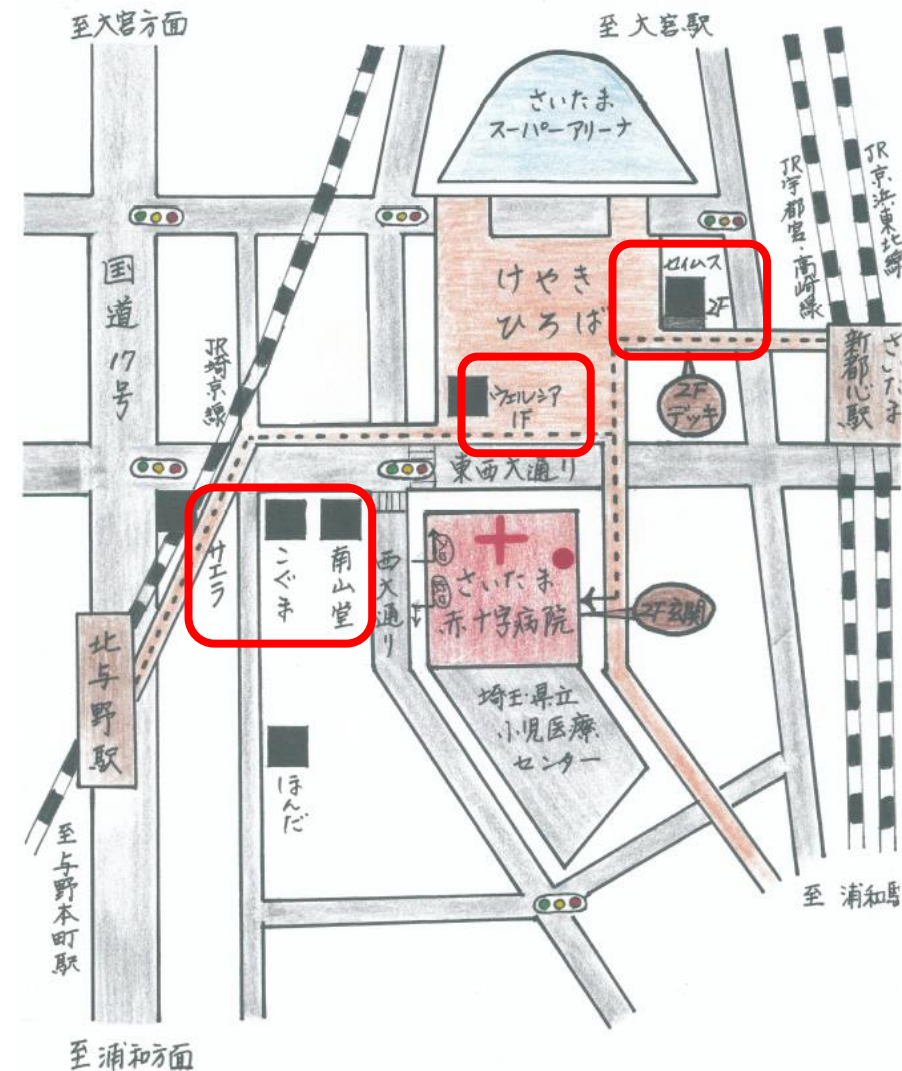
ウエルシア薬局さいたま新都心けやき広場店

南山堂薬局さいたま新都心薬局

サエラ薬局北与野店

カメヤ薬局(さいたま市岩槻区)

コスモ薬局上落合



基幹病院のサポート薬局の条件と役割

さいたま市薬剤師会の会員であること。

- ・ 病院診療の輪番体制への参加
- ・ 病院(薬剤部)との連絡会への参加
- ・ 病院採用薬の在庫備蓄
- ・ 災害時の連携
- ・ 薬-薬連携への積極的な参加

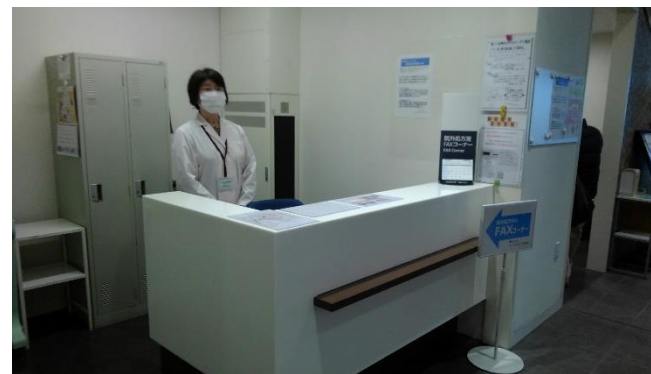
＜参考 さいたま市基幹病院＞

さいたま赤十字病院 埼玉県立小児医療センター さいたま市立病院
自治医科大学附属さいたま医療センター さいたま市民医療センター
JCHO埼玉メディカルセンター JCHO北部医療センター

地域に根差した薬局として

さいたま赤十字病院の受診患者および
その家族、そしてこの地域の方々へ

安心・安全な薬物療法の提供と
それに貢献できる薬局(薬剤師)でありたい



さいたま赤十字病院内 2階
さいたま市薬剤師会FAXコーナー

サポート薬局連絡会議を開催して

- ・ 調剤薬局における日頃の問題が具体的に理解・解決。
- ・ さいたま市薬剤師会との関連性の明確化。
- ・ 調剤薬局としての簡易型研究の可能性を示唆。
- ・ 定期的な開催による「顔の見える連携」が実現可能。

さいたま赤十字病院サポート薬局の今後の活動予定

2019.1現在

- ・ 定期的な連絡会の開催(3か月ごとに開催)
- ・ 具体的な問題点の協議・改善の継続
- ・ 個別指導などの保険情報の共有
- ・ 近隣薬局及びさいたま市薬剤師会との連携
- ・ 市内の基幹病院との連携
- ・ 他の医療スタッフとの協働(地域連携室や訪問看護スタッフ)
- ・ 簡易型臨床研究の推進
- ・ さいたまクロスネットの普及(電子カルテが薬局で閲覧可能システム)

さいたま赤十字病院 サポート薬局7施設(順不同)

セイムスさいたま新都心薬局

こぐま薬局新都心店

ウエルシア薬局さいたま新都心けやき広場店

南山堂薬局さいたま新都心薬局

サエラ薬局北与野店

カメヤ薬局

コスモ薬局上落合



相談はお気軽にサポート薬局へ。そして病院へ